

化石の他にもたくさん！最先端の鹿島

下甑島の北側に位置する鹿島地区。恐竜の化石が発掘されたことで注目を集めていますが、地区内ではこのほかにもたくさんの化石が見つかっているそうです。

化石をはじめ、鹿島断崖やサンゴの群生地、カノコユリやニシノハマカンゾウなどの花々も魅力的な鹿島地区は、実は「最先端」なことが多い地区なんです。

昔はしばしば水不足が起きていた鹿島地区では、住民の努力により、いち早く下水道が整備され、水洗トイレが設置されました。離島の集落でみると全国では初めてであり、全国から視察が来たそうです。現在でも、鹿島地区は、県内でもトップレベルで下水処理が進んでいる地区となっています。さらに、江戸時代の大火灾を教訓に、集落では防火のため、全国に先駆けて「道中禁煙」の看板を立てました。まち歩きのときは、ぜひ集落にある看板の数を数えてみてくださいね。

イチオシ方言：ばんげなばー！（驚）

かえるの呼び方：どんごじょ

鹿島地区のイベント・行事

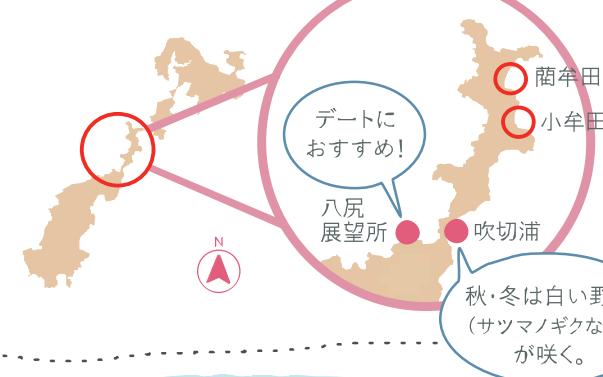
1月 鬼火焚き

3月 つばきマラソン大会

4月 花祭り

5月 ウミネコまつり

8月 鹿島港まつり



いむた 蘭牟田

海と水路でつながる、いいとこいむた

集落北部には鹿島港があり、鹿島地区の玄関口となっています。鹿島港ができる前、人や様々な物は「はしけ」と呼ばれる船で沖へ行き、そこから沖に停まっていた船に乗り換えて、蘭牟田集落と他の集落を行き来していました。また、集落内を通りの一部はかつて水路で、そこに天板を張って道を作りました。集落内に道ができたことで、生活がとても便利になりました。

一方で、水路があったからこそ見られた景色もあり、今でもその痕跡をまちなかで見つけることができます。

蘭牟田の各地域はそれぞれ「○○んたい」という名前で呼ばれている。

例:たんぽんたい
おっくんたい
しかまんたい

かつてこの場所は池で、フナ釣りなどをしていたそう。

至 鳥ノ巣山展望所／
花瀬緑地公園

鹿島港

i i

鹿島港の隣にある公園で、隠れたデートスポットとして知られる。

ウミネコまつりでは漁船に乗ってウミネコの餌付けをすることができる。

集落の井戸

#

瓶ミュージアム恐竜化石等準備室では化石が展示されており、化石のクリーニングの様子も見られる。

鹿島支所

#

つばきマラソン大会スタート地点

#

丸山公園

#

お祭りの時に剣道の試合が行われていた。

鹿島小学校

#

鹿島公民館

#

鹿島駐在所

#

江戸時代の大火灾で片面が焼けた木は、道中禁煙のシンボル。

徳船寺

#

大池川

#

道路がまだ水路だった頃、この場所は台風の時に船を避難させる場所として使われていた。

蘭牟田漁港

#

ブリ、マグロなど沢山の種類の魚があがる。港まつりでは、みんなで盆踊りを踊る。

鹿島神社

#

茨城県の鹿島大社の分社。「鹿島」の地名の由来にもなっている。狛犬は土佐に山猿ぎに行った漁師が奉納したもの。

鹿島住民センター

#

至 小牟田集落

#

至 長浜、芦浜

#

鹿島大橋

#

黒浜トンネル（至 平良→）

#

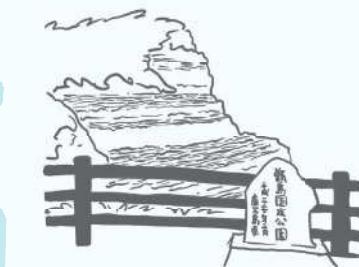
鹿島地区広域図

#

100m

鹿島断崖

鹿島断崖の地層をはっきり見ることができる。ここから見る夕日がとてもきれい。



夜萩浦の東海岸は、ウミネコの繁殖地として市の天然記念物に指定されている。

6月から7月にかけてニシノハマカンゾウやカノコユリが見ごろ!!

4月から6月には、「観光船かのこ」でウミネコ餌付け体験ができる。

甑大橋

黒浜トンネル（至 平良→）

#

鳥ノ巣山展望所

#

サンゴ群生地

#

ウミネコ繁殖南限地

#

蘭落展望台（念佛祭記念碑）

#

ビワ山に監視哨があった。

#

カノコユリスポット

#

展望所からは甑大橋を見る能够である。

1971年に建てられた灯台がある。

6月から7月にかけてニシノハマカンゾウやカノコユリが見ごろ!!

鹿島地区広域図

おむた 小牟田

豊かな山の恵みと、白いトシドン？

おむた 小牟田

豊かな山の恵みと、白いトシドン？

集落のほとんどを山が占めている小牟田集落では、椿を探ったり、段々畑で芋や麦を作ったりして生活してきました。今では段々畑はほとんど見られなくなりましたが、麦から作った「はったい粉」やサツマイモの葉の和え物「ツラ」など食生活に当時の暮らしの様子を見ることができます。

また、現在は消えてしまった小牟田集落のトシドンは、女性が白衣で顔をすっぽりと隠して歩いていたそうです。湯飲みに小銭を入れて集落を回っていたトシドンを見た子どもは、どんな表情をしたのでしょうか？

真ん中の道や途中の牛舎は、牛の病気予防のために立ち入り禁止となっている。外回りの道を歩こう。

昔から身近な花である「椿」。椿の実は、「口開け」と呼ばれる時期のみ採ることが許可されていた。

鹿島は潮風が強く、ミカンが育ちにくい。そこで、代わりにビワを育てたり、段々畑を作ったり工夫をして生活してきた。

ウナギと金魚が住んでいる。

かつて下甑島で1番大きな湖だったこの辺りでは、ボラなどの魚釣りもできたそう。

この道をはさんで海側を「上町」、山側を「中町」と呼んでいる。

朝には、海岸から桜島を見ることができる。2月と11月は、太陽と桜島が重なる時期！

おさんぽオススメコース

小型の定置網

かつては追い込み漁もしていた。

鹿島葬斎場

至 長浜、芦浜

#

70m